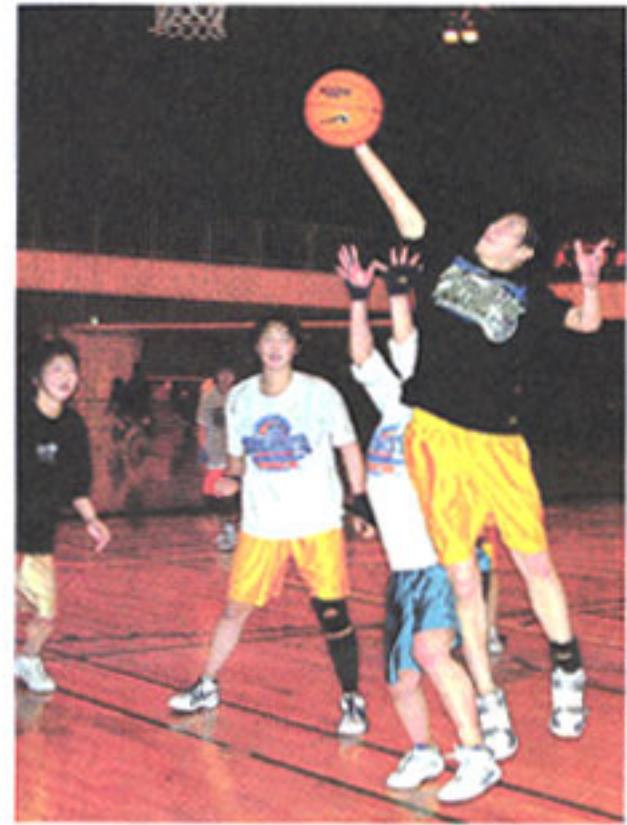


女子・高岡一

21年ぶりの出場に闘志を燃やす女子・高岡一の選手

＝高岡市の同校体育館



21年ぶり出場期待

県大会決勝では18連覇するなど、全国大会に備えている。

中川はパワーがあり、宮田はスタミナが課題か。

田）について「勝負はインサイド」と戦術を練る。相手も久々の出場であり、タイプは似ている。

△監督　木田春菜△コーチ
（高岡市郎△マネジャー　松本知佳③△選手　辻あおい③）
川東晴香③、谷村麻衣③、小林里沙③、中川真実②、宮田光②、三輪恵理子①、宮崎貴美②、山本里奈②、常川愛里②、堺妃奈子①、石黒夢華①、鳥野恵梨①、山崎真理子①、片山美穂①

県大会決勝では18連覇を狙う龍谷富山に逆転勝ちをおさめた。21年ぶりの出場に関係者の期待は度が高いが、全国大会で1年生の三箇は小柄だが膨らむが、選手、監督は攻撃に専念し、勝機をつかみたい。谷村は県大に胸を借りてスピードを磨き、新潟経大に遠征なつた。内外から攻撃で対戦する湯沢北（秋）

米田登菜監督は1回戦

基礎を徹底する

辻主将　相手の情報は少ない。自分たちのバスケットで初戦突破を狙う。今から新しい技術を身に付けるのは難しいので基礎を徹底し、気持ちで負けないようにする。

